



**【基本理念】** わたくしたちは、すべての人に等しく 仁愛の精神をもって接し、心の通う医療の実践に努めます。

**【基本方針】** 責任：生命の尊厳を第一の課題として重んじ責任をもって行動する  
安全：すべての行為に対して細心の注意を払い安全の確保に努める  
協調：チーム医療に徹し互いに協調しその実をあげることに努める  
奉仕：すべての人に等しく仁愛の精神をもって接し医療を通じて社会に奉仕する

## 病院の質を改善するため、当院は6月に第三者機関である病院機能評価機構による審査を受けました。

### 変えるべきこととえてはならないこと

院長 村尾文規

ひとごろ、フランス料理のフルコースがふるまわれる産婦人科医院があると評判になったことがあるが、最近、話題にならなくなった。人為淘汰なのか自然淘汰なのか、本来のあるべき姿をとりもどしたということであろう。どの職場でも、その機能の充実を図るために悪戦苦闘している。世界一を実現したトヨタ自動車の生産方式は、多数の企業で手本にされている。それによれば、1)目標、しかも壮大な目標をもつこと。2)常識を疑う。3)なぜを5回繰り返せ— ひとたび発生した問題について、なぜを繰り返して、徹底して原因を追究すること—などの重要性を指摘している。日常の業務のなかで、常識とされていることも疑ってみる。最良の方法だと考えていることも、一度、「本当にそうか」と疑ってみるということだ。方法は唯一ではない。われわれは、変わらなければならない。機能評価の受審という共通の目標をもって、私たちは、業務に大きな変革をもたらした。飛躍のきっかけを造ったともいえる。変わらることは退歩である。今後、職員の働く環境、居住性などについて、「なぜを反復して」、変わるべきは積極的にえていかなければならぬ。解決策は現場にあるのだから、一緒に知恵を出し合うことが大切で、命令によって口封じをしてはならない。トヨタ流を踏襲するために、忘れてはならないことがある。トヨタ流の根幹を成しているのは、人造りであるということだ。如何なる職場でも、人造りは最重要課題であり、成功すれば、仕事は飛躍的に伸びるからである。つまり、えてはならないことは、人造りの基本となる職員を大事にすること。患者様を大事にすることである。



自然に囲まれ、恵まれた環境にある病院

### 明るくなったスタッフステーション

1病棟 岡原みどり

この度、病院機能評価受審に際し、1病棟のスタッフステーションの模様替えを行うこととなりました。

20数年間愛用し、お世話になった机や棚、カルテ収納庫などをすべてスタッフステーションより撤去した瞬間、「な、なんと！！」今まで狭く使いづらかった詰所がとても広く感じました。（スタッフステーションの広さは全く変わっていないが…）

そして、新しい机やカルテワゴン、書棚を設置すると、スタッフステーションの中がとても明るい雰囲気になり、仕事にも意欲が湧いてくるようでした。

名称も“詰所”から“スタッフステーション”と変わり、私達スタッフ一同、今まで以上に笑顔を絶やさず、“ひとりひとりを大切に考えるケアの提供”が出来る様にと、毎朝、明るくなったスタッフステーションで「理念」の唱和をして一日の始まりとしています。



明るく分かりやすくなった1病棟スタッフステーション

### 玄関・受付・院内表示

総務 山崎壽久

今回の日本医療機能評価機構の受審を期に玄関・受付等病院全体がスッキリとした印象になった。

今までの院内表示等は、経費節減のため当院で作成した病札や案内表示を掲げていたが、細かい点で統一性等がなかった。業者に依頼し何度も校正を行い製作したものは費用をかけただけに良いものができあがり分かりやすい案内表示となった。病院の顔である玄関・受付周りが「随分、印象が変わった」と言ってくださるご家族や業者の方がおられ大変嬉しい限りである。

この状態を維持し、また改善を重ねてより良い病院にしていきたいと思います。



案内表示等を変更した受付

## 新たなスタートラインに立って

2病棟 伊東亜由美

「地域から選ばれる病院」を目指し、この度、病院機能評価を受審しました。業務を行う上で効率的であること、何より第一に安全に医療を行なえるか、など考慮しながら、スタッフステーション内の配置換え、病棟内の整備、業務改善、基準・手順の見直しなどに取り組みました。手順の見直しにより技術の安全性を確認することができました。

この半年間、忙しさのあまりスタッフのストレスもたまり、苛立ちや、意見のくい違いもありましたが、目標に向けて乗り切っていけました。

自分達が行っていることが病棟・病院全体を変えていく事に繋がっているという手応えがスタッフの病棟づくりへの参加意識を高めていったと思います。

受審はゴールではなくて新たなスタートラインに立って、これからも気を抜くことなく自分達の能力や技術を高めていきながら職員全員が働きやすい職場であるよう、共に支えながら頑張っていきましょう。



2病棟の中心に位置する明るい  
スタッフステーション

## 図書室新設

管理部 西村美智子



専門書や文献検索可能なパソコンが24時間使用可能な図書室

病院機能評価の受審に向けて、今年2月に第1管理棟の一部屋を改装し、図書室にしました。図書室には各部署にあった図書を集め、医療関係・看護、介護関係・その他と分類して置いております。また、パソコンも設置し、職員誰でもいつでも使用できるようになっています。インターネットの接続も可能で、医中誌からの医療関係の文献検索も出来るようになっています。すでに何件かの使用がありますが、しっかりと図書室を利用して、日々の業務に役立てていただきたいと思っています。

## 厨房の改裝

栄養課 楠 篤子

厨房で働く私達がかねてからの念願だった衛生面、働きにくさを解消するために

- ・雑菌を防止するためのペーパータオルの使用
- ・害虫の侵入防止の為の収納棚
- ・大きな鍋などを洗う為の広いシンク
- ・洗い上げた物の水切り台を設置してもらいました。

毎日の食事作りに携わっている私達には、大きなシンク一つとっても今までより便利で働きやすくなりました。

栄養課全員で患者様の病態状況を理解し、個人対応の充実をはかって、以前にもまして患者様の笑顔が見られる食事作りを頑張りたいと思います。

手前から新設された大型シンク、水きり台、扉付収納棚



新設された水きり台

## 暑い夏は、冷たい手作りデザートで ～フルーツ寒天ゼリー～

### 【作り方】

- ① フルーツミックス缶は、汁気を切っておく。
- ② ①と、すいかは、食べやすい大きさに切る。
- ③ 鍋に水と粉寒天を入れて火にかける。5分煮てから砂糖を入れ、煮とかす。
- ④ 小さい器にラップをしいて、②と③をまぜて、好みでミントの葉を入れる。茶巾のようにとじて、口をゴムでしっかりとめる。(1人2個)
- ⑤ ④を氷水に入れて、冷やし固める。



フルーツ寒天ゼリー

### 【材料】 分量(4人分)

フルーツミックス缶	1缶
すいか	120g
粉寒天	1袋(4g)
水	3カップ
砂糖	60g
ミントの葉	適量

### ボランティア募集のお願い

当院ではレクリエーション、院内外の環境整備などのお手伝いをしていただける方を募集しています。

詳しくは、管理部 西村までお願いします。

連絡先 0824-72-7300

募集してます

患者様作品



皆さんでかざりつけされました七夕飾り

### 新職員紹介



瀬尾敦美

5月12日付けで2病棟に看護師として配属になりました。体力的に疲れる毎日ですが楽しく働くことができています。これからも毎日楽しく心にゆとりを持って働きたいと思っています。よろしくお願ひします。



乙武一登

縁あって、単身赴任で庄原の地に来て半年が過ぎました。管理部で仕事をしています。よろしくお願ひします。  
趣味: 特技 バレーボール(バレーハイ)歴: 小5~現在 ?年)



堀江大輔

平成21年4月1日付で1病棟に配属(ケアワーカー)になりました。勉強する事がいっぱいありますが、一から介護について学んでいきたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。



### 新聞委員のつぶやき ～毎日の日常生活で～ 伊達信介

#### ケアプラン1年生



1病棟では、100歳を前にした90歳代の、お元気な活気のある患者さんが何人かおられます。夜明けとともに、車椅子で通路を自走し疲れると自室に戻り、色鉛筆で塗り絵を始める女性患者さん。同じく朝になると、手鏡を出してじっくりと自分の顔を眺めて自分で髭剃りを始める男性患者さん。お二方とも90歳代後半、ほとんど100歳に近い方々です。そのほか、バイタリティーに溢れた80歳代、90歳代の方が何人もおられます。

歳を重ねていっても、いつまでも若々しい人、不幸にして怪我や疾病で身体的にハンディーを背負ってしまった人。そういった方々が、療養型の同仁病院に入院されています。それぞれの入院患者さんが少しでもより良い療養生活を、これからも送っていただけるよう私も勉強して経験を積み、患者さんのにっこりした笑顔が見られ、笑い声が聞こえてくるような病院を目指して、1人1人に合ったケアプランが出来るように努力していきたいと思っています。

平成21年度春号は、当院の事情により、やむなく発刊を中止いたしました。

今後も、四季号の広報誌として、皆様にご愛読いただけますよう努力していきますのでよろしくお願ひします。